

第68回

社会を明るくする運動

～犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ～

行動
目標

犯罪や非行のない安全・安心な地域社会を築くための取り組みを進めよう
犯罪や非行をした人たちの立ち直りを支えよう

重点事項

犯罪や非行をした人を社会から孤立・排除させるのではなく
再び受け入れることが自然にできる社会の実現を目指す

「仕事」の確保

仕事があることで、健全な社会の一員として地域社会と「つながる」ことができ再犯防止につながります

「居場所」づくり

帰る場所づくり、「おかえり」と迎えいれることで社会から孤立を防ぎ再犯防止につながります

あなたのまなざしで
再出発を
見守る社会へ

“社会を明るくする運動”は、すべての国民が、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場で力を合わせ、犯罪や非行のない地域社会を築くための全国的な運動です。

7月は

“社会を明るくする運動”
強調月間・再犯防止啓発月間です。

人はみな
生かされて
生きて行く。



次代を担う青少年を非行からまもり、非行のある青少年の立ち直りを助けるため、地域に理解と協力の輪を広げましょう。

(主唱 法務省)



“社会を明るくする運動”
シンボルマーク

“社会を明るくする運動”
神奈川県推進委員会

足柄上地区保護司会